

氏名	所属	担当分野	備考
小林清治	福島大学教授	書跡・典籍・古文書・歴史	文学博士 国文学研究資料館・国立史料館運営協議員 県文化センター専門委員
草野和夫	東北大学教授	建造物・伝統的建造物群	工学博士
樫村利道	福島大学教授	天然記念物（植）	理学博士 県森林審議会委員 県尾瀬保護指導委員
中村五郎	東邦銀行 郡山支店 郡山地区センター長	考古・史跡・埋蔵	日本考古学会会員
磯崎康彦	福島大学助教授	絵画	県文化センター専門委員

(2) 会議

① 第1審議会

ア 期日 昭和59年5月8日

イ 場所 自治会館会議室

ウ 内容

(ア) 報告事項

昭和58年度県指定文化財の指定及び指定解除について

(イ) 審議事項

昭和59年度県指定文化財の指定調査候補について

② 第2回審議会

ア 期日 昭和59年10月20日～21日

イ 場所 いわき市平下高久字南谷地 新舞子ハイツ

ウ 内容

(ア) 報告事項

㊦ 史跡泉崎横穴の追加指定について

㊧ 史跡及び名勝南湖公園の追加指定について

㊨ 関和久官衛遺跡の史跡指定について

(イ) 審議事項

昭和59年度指定候補文化財の調査について

(ウ) 視察

荒川館跡→いわき市石炭化石館→白水阿弥陀堂→飯野八幡宮→大國魂神社

③ 第3回審議会

ア 期日 昭和60年2月4日

イ 場所 自治会館会議室

ウ 内容

(ア) 諮問事項の審議

㊦ 福島県教育委員会から諮問があった「昭和59年度福島県指定文化財の指定及び指定解除について」審議を行った。

④ 審議会の答申

ア 期日 昭和60年3月14日

イ 内容

昭和59年度福島県指定文化財の指定7件（うち附指定1件）及び指定解除1件を答申した。

第9節 市町村教育委員会

1 概要

昭和59年度における本県の市町村教育委員会数は、昭和60年3月1日現在で、10市52町28村3組合である。

県教育委員会は、市町村教育委員会連絡協議会、都市教育長協議会、町村教育長協議会等との密接な連絡・提携のもとに、教育行政の適正な事務の執行と管理に努めている。

市町村教育委員会組織の概要は、次表のとおりであるが、事務局職員数については、3名以下の町村が14町村（組合を除く）あり、円滑な事務の執行上十分でない面がみられるので、今後とも組織の充実強化策を積極的に進める必要がある。